

教 科
美術

種 目
美術

発行者
日本文教出版

調 査 項 目	意 見
1 知識・技能の習得と思考力・判断力・表現力の育成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・題材は学習指導要領に示されている、A表現の内容において、(1)(3)及び(2)(3)の組み合わせがバランスよく設定されている。また、B鑑賞は各学年において多く扱われており充実している。さらに、各学年の発達の段階に合わせて系統性や発展性、表現と鑑賞の関連性を十分考慮して題材が扱われている。</li> <li>・作品に作者の言葉が示されており、生徒が作者の表現意図を理解できるように配慮されている。</li> <li>・大変数多くの生徒作品を掲載するとともに「ポイント」を全ての題材に示すことで、生徒が発想を膨らませやすいように十分配慮されている。</li> <li>・用具や技法などの資料として、各冊の巻末に「学習に役立つ資料」を多く掲載し、巻末資料等に促すマークが適切に位置付き、生徒が補充的に学習をしやすいように十分配慮されている。</li> <li>・共同制作の題材を扱ったり、表現活動における交流の様子の写真を載せたりして、他者との交流を図れるように配慮されている。</li> </ul>
2 主体的な態度の育成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・鑑賞活動で活用できるように大きな写真を掲載したり、和紙に浮世絵を原寸大で印刷したり、折り込み見開きをもちいて、できるだけ大きく写真を載せたりすることで、生徒が意欲を喚起するように十分配慮されている。</li> <li>・題材における「学びのねらい」を観点別に位置づけることで、生徒が振り返りをできるように配慮されている。</li> <li>・作品作りのためのスケッチを適宜掲載することで学ぶ方法を示し、生徒が主体的に学習を進めていけるように配慮されている。</li> </ul>
3 「地域社会人」の育成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・岐阜県にかかわる文化遺産や作品(円空、白川郷、美濃焼)は、第2・3学年の教科書に掲載されている。また、美術館などの活動実践例も取り上げられており、生涯に渡って、美術に親しむ心を育てられるように工夫されている。</li> </ul>
4 印刷・造本	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第1学年、第2・3学年上・下の3冊構成であるため、生徒が各学年で使用できるように配慮されている。文字や図版は鮮明で、生徒が見やすいように十分配慮されている。</li> <li>・目次は内容ごとに色分けされ、各ページに目次と連動したインデックスがあることで、生徒が活用しやすいように十分配慮されている。</li> </ul>
5 総 評	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教科書の大きさをA4版ワイドにすることで、見開きで4cm幅を広げ、掲載できる情報量を増やし、鑑賞活動をより一層充実できるように大変工夫されている。「2、3上」では和紙を使い、日本の伝統文化のよさを手で触れながら感じることもできるように工夫されている。</li> <li>・第2・3学年について上巻と下巻に分割することで、第2学年と第3学年の心の成長の違いをとらえ、自分自身を深く見つめる題材を「上」で扱い、夢や自己実現に関連した題材を「下」で扱っていることや、学習内容ごとに3冊を通して系統的・発展的に学べるように十分配慮されている。</li> </ul>